

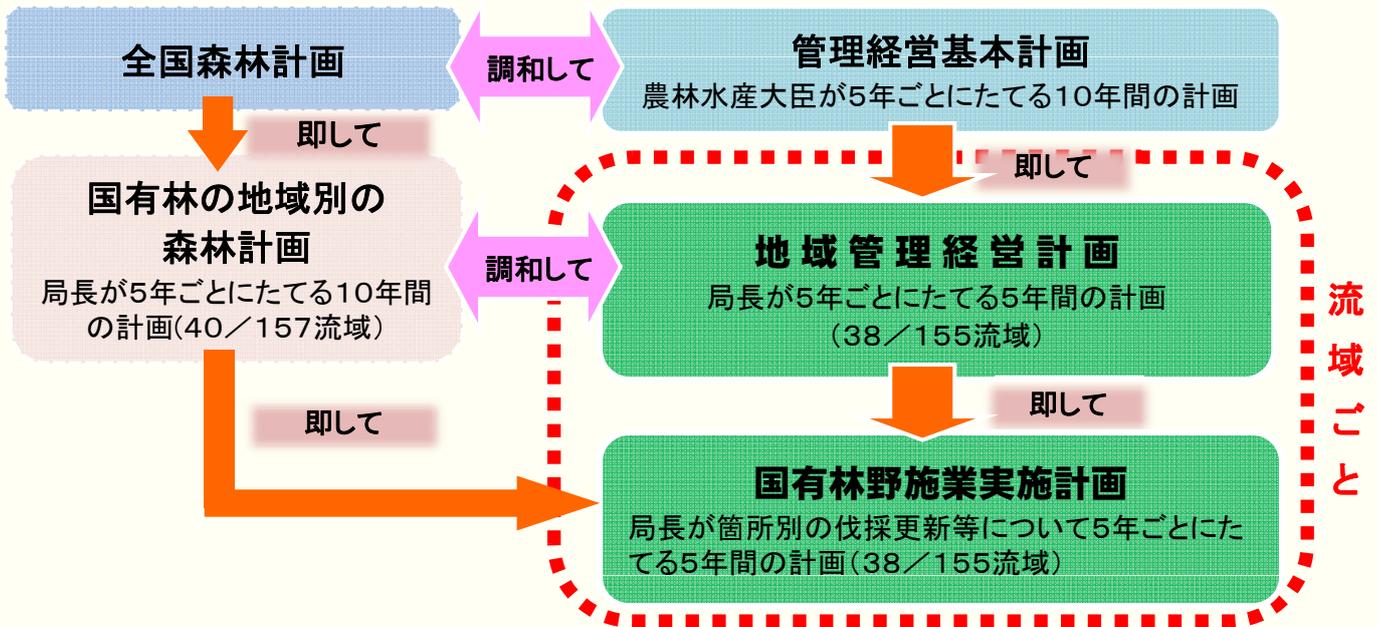
平成26年度策定 地域管理経営計画等の概要

近畿中国森林管理局 鳥取森林管理署

日野川森林計画区

はじめに

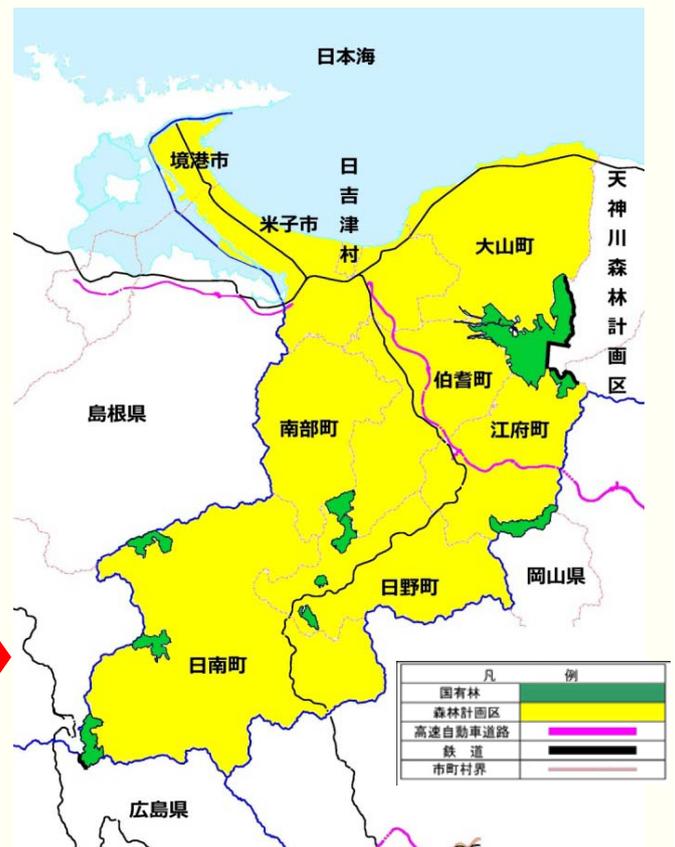
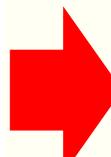
近畿中国森林管理局では、管内の38森林計画区について、5年毎に「地域管理経営計画」と「国有林野施業実施計画」を策定しています。



日野川森林計画区の特徴

日野川森林計画区の国有林野5,687haは、鳥取県西部の大山に集中しているほか、日野郡を流下する日野川の上流、支流に散在しています。

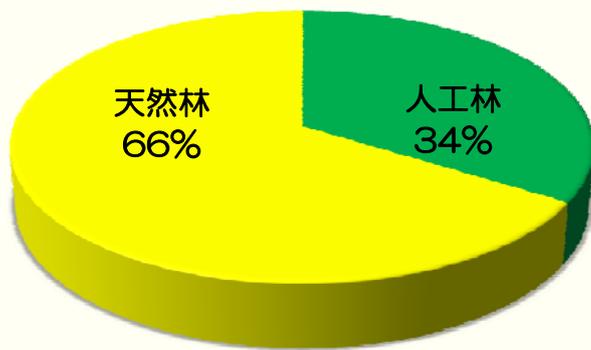
計画区の森林全体に占める国有林野の割合は7%で、自然維持タイプや水源涵養タイプの森林が76%を占め、生物多様性保全や下流域の水資源の確保などの公益的機能の発揮に重要な役割を担っています。



森林の現況

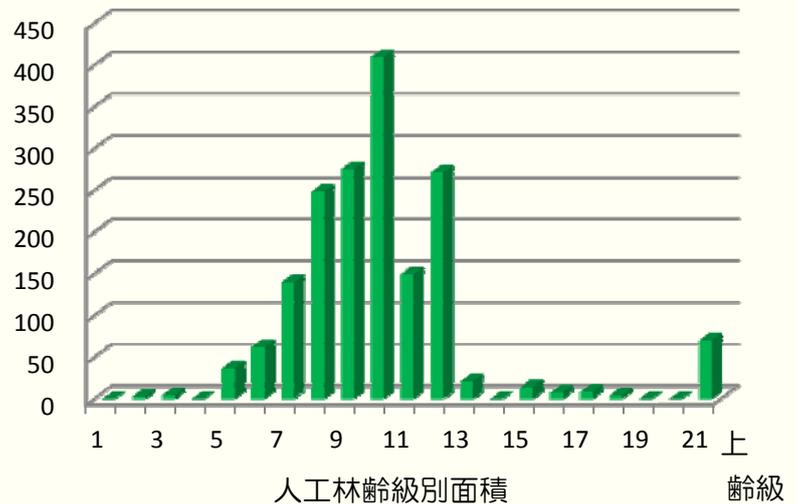
○ 森林構成は、林地面積の34%がスギ、ヒノキを主体とする人工林で、66%が広葉樹やブナを主体とする天然林となっています。なお、人工林の6割が間伐の対象林分となっています。

人工林天然林の面積割合



面積

人工林齢級別面積



注：齢級とは、林木の年齢を5年をひとくりにしたもので、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下、3齢級、4齢級と続く

計画策定のポイント

- 大流・大山国有林においては、「森林生態系保護地域」を設定しており、ブナ等を中心とした貴重な自然環境の維持、動植物の保護等に取り組みます。
- 「レクリエーションの森(野外スポーツ地域及び風景林)」を設定し、スキー、ハイキングや森林浴など保健休養の場としての利用に供します。
- 国民参加の森林整備を推進するため、「ふれあいの森」を設定し、NPOや企業が実施する森林整備等のフィールドとして国有林野を提供します。
- 地球温暖化防止をはじめとする森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、448ha(45千 m^3)の間伐を実施し、間伐材の有効利用に努めるとともに、7ha(2千 m^3)の主伐を実施し、木材の計画的な供給に努めます。



大山森林生態系保護地域のブナ林：大山国有林(大山町)

I 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

1 機能類型に応じた管理経営

公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行うため次のとおり機能類型区分を行い、各機能の発揮を目的とした管理経営を行います。

山地災害防止タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	快適環境形成タイプ	水源涵養タイプ
<p>災害に強い国土基盤の形成、安全で快適な国民生活を確保することを重視する観点から山地災害防止機能及び土壌保全機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p>生態系としての森林の重要性を踏まえた生物多様性の保全を図る観点から、生物多様性の保全機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p>国民に憩いと学びの場を提供したり、豊かな自然景観や歴史的風致を構成したりする観点から、保健・文化・レクリエーション機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p>騒音や粉塵等から地域の快適な生活環境を保全する観点から、快適環境形成機能の発揮を第一とすべき国有林野です。</p> 	<p>良質な水の安定供給を確保する観点から、水源涵養機能を全ての国有林野において発揮が期待される基礎的な機能と位置づけ、他のタイプに掲げるものを除く全ての国有林野です。</p> 

日野川森林計画区の機能類型別森林面積

区分	山地災害防止タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	快適環境形成タイプ	水源涵養タイプ	合計
面積(ha)	235	2,346	1,094	—	2,013	5,687
比率(%)	4	41	19	—	35	100

注：四捨五入により内訳と合計があわないことがあります。

2 森林の流域管理システムの下での森林・林業再生に向けた貢献

森林計画の策定及び同計画に基づく各種事業の実施に当たっては、流域森林・林業活性化協議会等の場を通じて、府県、市町村等との密接な連携を図りながら、我が国の森林・林業の再生に貢献していくため、民有林に係る施策との一体的な推進を図りつつ組織・技術力、資源を活用した民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組みます。

- ① 低コスト化を実現する施業モデルの普及と展開
- ② 林業事業体の育成
- ③ 民有林と連携した施業の推進
- ④ 森林・林業技術者等の育成
- ⑤ 林業の低コスト化等に向けた技術開発



高性能林業機械の導入：上萩山国有林（日南町）

3 主要事業

伐採については、主伐で7ha（約2千m³）、間伐で448ha（約4万5千m³）を計画します。

種 類		第5次計画	第4次計画
伐採総量	主 伐	7ha（1,901m ³ ）	—
	間 伐	448ha（45,495m ³ ）	376ha（35,002m ³ ）

注：主伐とは、利用期に達した樹木を伐採し収穫すること。間伐と異なり伐採した後に更新を行う。

：間伐とは、育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。



主伐箇所：土屋山国有林（日南町）



間伐箇所：上萩山国有林（日南町）

種 類		第5次計画	第4次計画
更新総量	人工造林	6.88ha	2.83ha
	天然更新	—	—
保 育	下 刈	20.64ha	2.83ha
	除 伐	2.75ha	4.21ha
林道事業	開 設	—	5,800m
	改 良	—	—
治山事業	保全施設	49箇所	55箇所
	保安林整備	61.41ha	—

注：更新とは、伐採等により樹木がなくなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。

：除伐とは、育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。



三の沢堰堤：大山国有林（大山町）



間伐材の治山事業での利用

Ⅱ 国有林の維持及び保全に関する事項

1 森林巡視

森林巡視、山火事の防止、森林病虫害や鳥獣被害の把握、廃棄物の不法投棄への対応、保安林の適切な管理等に努めます。



森林巡視：大流国有林（大山町）

2 森林病虫害の駆除又はそのまん延の防止

マツクイムシやカシノナガクイムシ等の森林病虫害による森林被害に対する被害の未然防止、早期発見及び早期防除に努めます。



被害木の根株被覆処理状況：大山国有林（大山町）

3 保護林

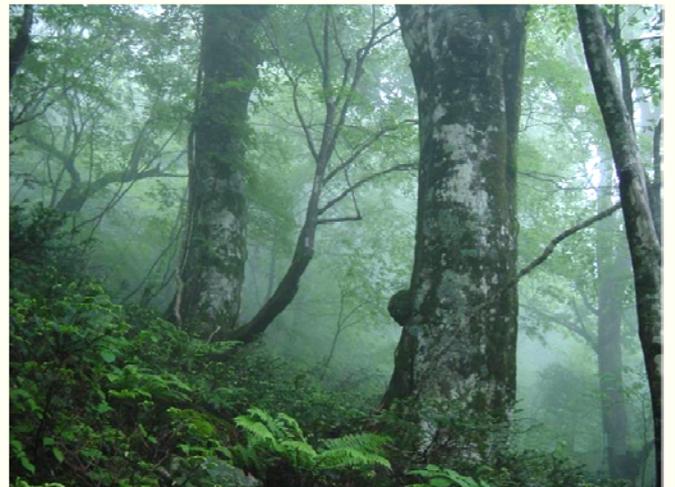
本計画区には、山地帯の原生的なブナの天然林から山頂部の国の特別天然記念物に指定されているダイセンキャラボク純林までの垂直的な植物群落の推移が見られる大山に森林生態系保護地域を1ヶ所設定しており、モニタリング調査を通じた適切な保護管理に努めるとともに、大学や研究機関へ学術研究のフィールドとして提供するなど、積極的な情報提供に努めます。



国指定特別天然記念物「ダイセンキャラボク純林」



大山森林生態系保護地域：大山国有林（大山町）



ブナ天然林

種類	名称	特徴等	国有林名 (市町村名)	面積 (ha)
森林生態系保護地域	大山	自然環境の維持、動植物の保護、 遺伝資源の保存等	大山 (大山町)	2,011.61

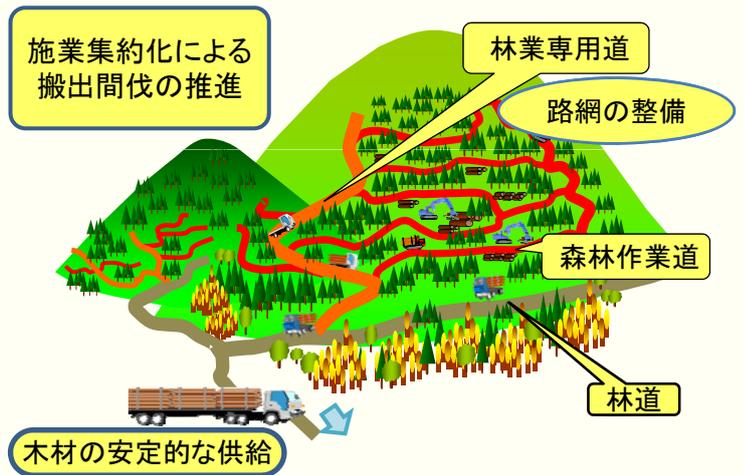
注：森林生態系保護地域は、原生的な天然林を保存することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護等に資することを目的としています。

Ⅲ 林産物の供給に関する事項

木材の計画的な供給

列状間伐、路網、高性能林業機械の3つを組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進し、木材の計画的な供給に努めます。

また、人工林資源の成熟に伴い主伐を推進することにより、木材供給量が増加することを踏まえ、安定供給や新たな需要開拓に貢献するものとなるよう効果的な供給に努めるとともに、伐採搬出についても、林地保全に十分配慮した搬出に努めます。



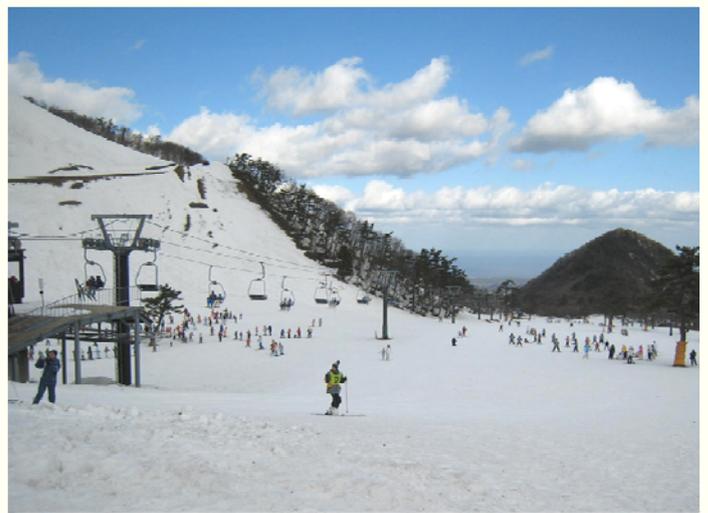
Ⅳ 国有林野の利活用に関する事項

保健・文化・教育的な活動への利用の推進

自然環境が優れ、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適したものと及び快適な生活環境を保全・形成する上で重要な役割を果たしている国有林野を「レクリエーションの森」として選定し、広く国民の利用に提供します。



鏡ヶ成風景林：鏡ヶ成国有林（江府町）



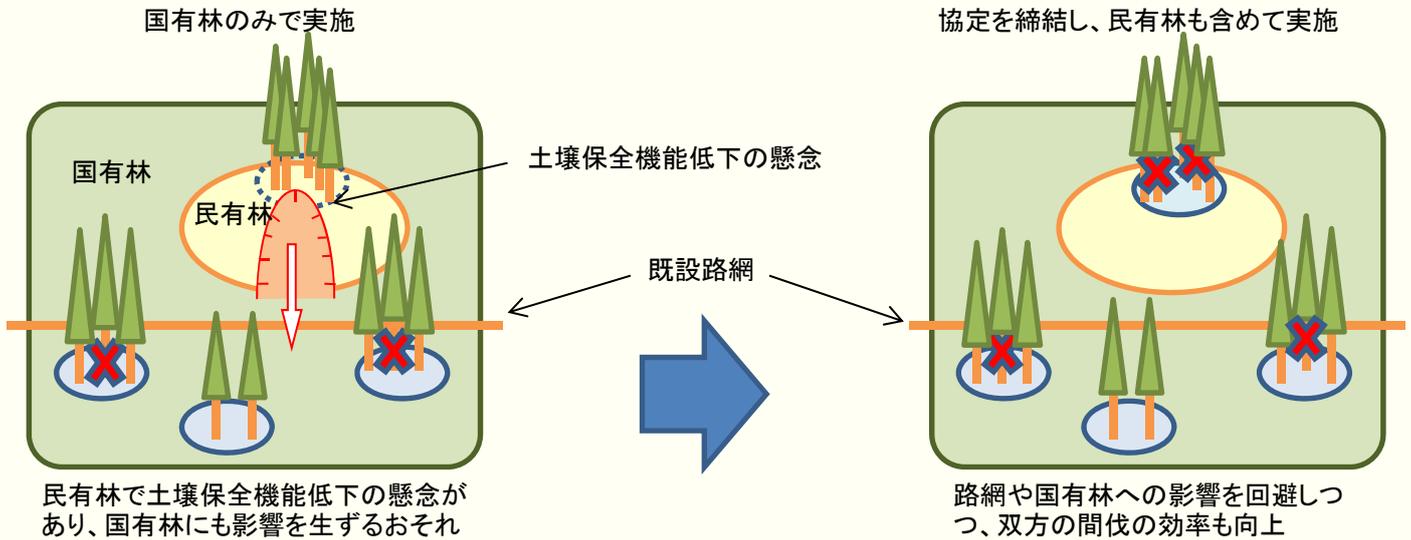
豪円山野外スポーツ地域：大山国有林（大山町）

種類	名称	国有林名 (市町村)	面積 (ha)	既存施設の概要
野外スポーツ地域	豪円山	大山（大山町）	13.28	・ゲレンデ、リフト等（民間） ・ジャンプ台、ロッジ（大山町）
	船上山	大流（大山町）	133.56	
風景林	大山	大山（大山町） 檜ヶ原（伯耆町）	342.67	
	鏡ヶ成	鏡ヶ成（江府町）	173.68	

注：「既存施設の概要」は整備された代表的な施設の概要で（ ）は管理主体等。

V 公益的機能維持増進協定に基づく林道の開設その他 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と 認められる私有林野の整備及び保全に関する事項

国有林野の中に介在地として所在する私有林野の所有者等と「公益的機能維持増進協定」を締結し、路網を整備し、間伐などの施業を私有林野と一体的に実施する取組を推進します。
また、私有林野の所有者等へも原則として相応の費用負担を求めるなど、合理的な役割分担の下での国有林野と一体的な森林整備及び保全の実施に向けた条件整備を進めることとします。



VI 国民の参加による森林の整備に関する事項

自主的な森林整備等へのフィールドの提供

森林に対する関心が高まり、ボランティア活動等を通じて一般市民が森林づくりに参加する取組が増加しています。このような取組は森林整備への貢献に加え、森林や林業に対する理解の増進を図る上で重要なものです。

このため、NPOや企業等が行う自主的な森林整備等のフィールドとして、「ふれあいの森」、「社会貢献の森」、「多様な活動の森」の設定に努めます。

設定の目的	名称	国有林名 (市町村)	面積 (ha)
ふれあいの森	大山ふれあいの森	大山(大山町)	38.59
ふれあいの森	サントリー 「天然水の森奥大山」	鏡ヶ成(江府町)	173.68

【本冊子に関するお問合せ先】



国民の森林・国有林

〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号

林野庁 近畿中国森林管理局 計画保全部 計画課 Tel(代): 050-3160-6700

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-325

林野庁 近畿中国森林管理局 鳥取森林管理署

Tel(代): 050-3160-6125